OVER TIME®

360 degree camera with rear camera

360度カメラ搭載リアカメラ付き drive recorder ドライブレコーダー

取扱い説明書

– instruction manual –

このたびは、360度カメラ搭載リアカメラ付きドライブレコーダーをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上のご注意」の内容を必ずお守りください。
本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。
※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。
※製品の外観・仕様は予告無く改変される場合があります。予めご了承ください。
※この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

■目次 ble of contents

01 安全上のご注意 …… 3

02 ご使用になる前に
- 2-1 内容物の確認 …… 5
- 2-2 各部名称と働き …… 6

03 セットアップ
- 3-1 SD/SDHCカードと電源について …… 8
- 3-2 本体の設置について …… 10

04 ご使用方法
- 4-1 システム画面について …… 13
- 4-2 日付時刻設定 …… 14
- 4-3 動画／静止画を撮影するには …… 15
- 4-4 動画／静止画を確認するには …… 16
- 4-5 カメラモードについて …… 17
- 4-6 そのほかの操作について …… 18

05 メンテナンスと付属ソフトについて …… 19

06 仕様表 …… 23

07 故障かな？と思ったら …… 24

08 アフターサービスについて …… 24

ラスト 製品保証書 …… 26

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。
本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。	⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

●運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ないください。
重大な事故の原因となります。運転中は液晶画面表示をオフにしてください。電源ボタンを短く押すと、画面表示だけが消えます。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。

●運転操作に支障をきたさない場所に本製品、電源コードを設置してください。
設置の際は運転手の視界のさまたげにならないか確認してください。また、電源コードがレバーやハンドル等に絡まないよう、取り回しにはご注意ください。また、運転中に落下しないよう確実に取付を行ってください。

●本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れないください。
火災・感電・故障の原因になります。
故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合せください。

●内部に水などが入った場合は使用しないください。　火災・感電・故障・爆発の原因になります。

●指定された電源で使用してください。
火災・感電・故障の原因になります。シガーソケット（12Vのみ。24Vには非対応）でご使用ください。
付属のアダプターをご使用ください。

⚠注意

●高温になる場所で長時間放置・使用しないください。　火災・故障の原因になります。
●日本国外で使用しないください。
本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。

●エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しないください。
車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。
また、車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。
不使用時には本製品のシガープラグアダプタをシガーソケットから取り外してください。

●シガーソケット内の汚れを取り除くしてください。
シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

⚠その他使用上のご注意

●ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みの上ご使用ください。●本製品ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。●本製品は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用することを想定して設計されています。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や、競技車両には使用できません。●本製品はマイクロSDカード付属しておりません。別途でご用意ください。●接続の際、端子の形状を確認し、コネクタ部分を持ち無理な力を加えずにしっかりと奥まで差し込んでください。●重要なデータは万一に備えて複数のメディアにバックアップを取っておくようにお勧めします。　●取り付けは運転や視界の妨げにならない場所取り付けに取り付ける。●地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は装置を操作しないでください。●高温、多湿な環境でのご使用及び保管は避けてください。●商品の仕様、外観などは予告なく変更する場合があります。●製品に関するお問合せはカスタマーサポートまでお願いします。●本機で記録した内容は個人で楽しむ他は、肖像権や著作権に関する法律により、権利者に無断で使用することはできません。動画サイトにアップするなどの行為はお控えください。

免責事項

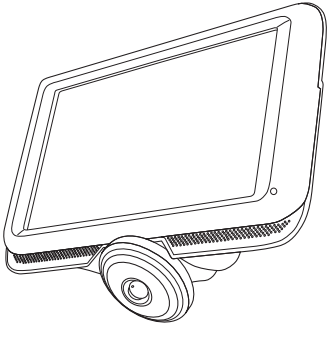
●本製品使用時、万一接続機器に故障、データ損失などが発生しましても、弊社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
●本製品で撮影した動画や静止画は、事故などのトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
●本製品の故障、トラブルなどで映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
●本製品で記録された映像に関するトラブル（被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等）については弊社では一切責任を負いかねます。

2 ご使用になる前に

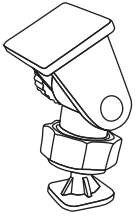
2－1 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。
本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。

ドライブレコーダー本体 ×1



付属ブラケット ×1

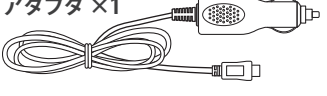


取扱い説明書

リアカメラ
接続用ケーブル ×1

リアカメラ ×1

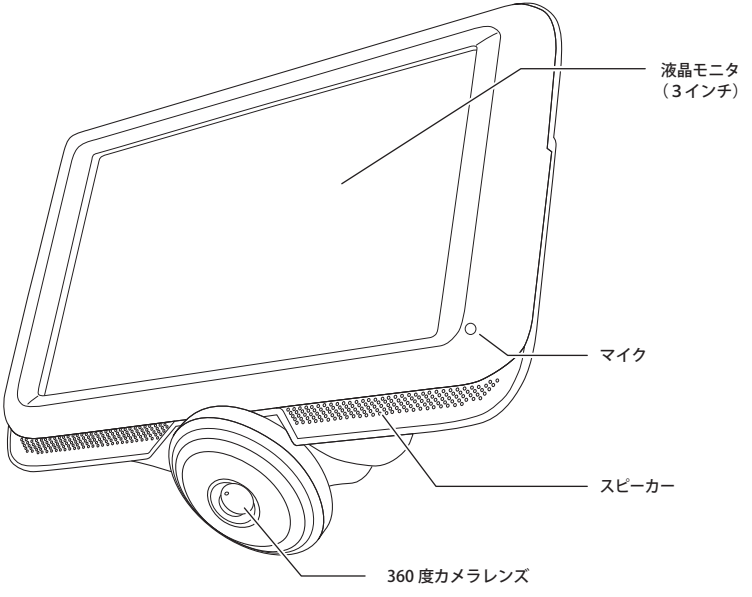
専用シガーソケット
アダプタ ×1



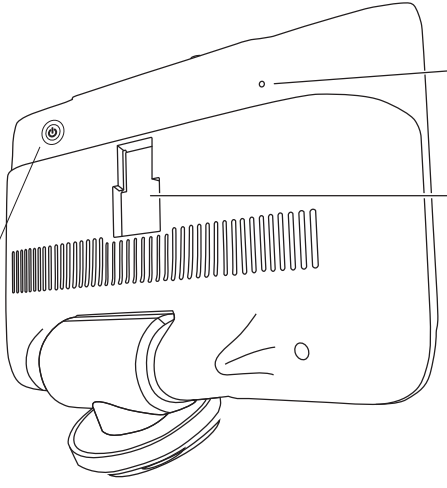
※ イラストと実際の現物が異なる場合がございます。
※microSD/SDHC カードは付属していません。別途お買い上げください。
※はじめから破損していたり、付属品が不足している場合などには、24 ページを参照の上、ご購入店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

2－2　各部名称と働き

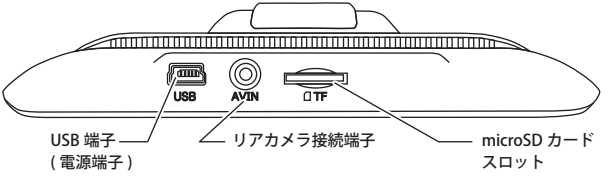
● 本体（前面）



● 本体（裏面）


リセットホール
クリップ部
電源ボタン（長押し）
/ 画面表示オフ
&オンボタン
（短く押し）

● 本体（上面）

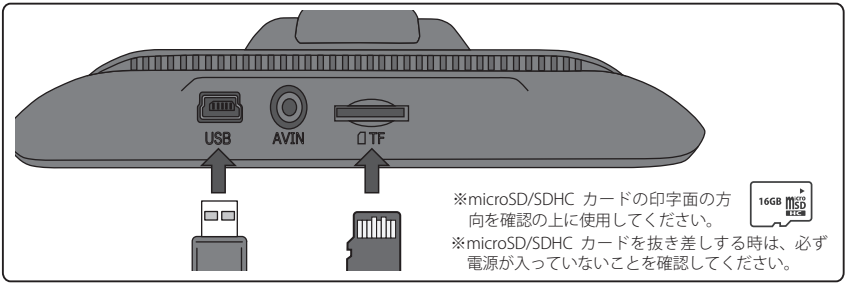

USB
AVIN
TF
USB 端子
（電源端子）
リアカメラ接続端子
microSD カード
スロット

3 セットアップ

3－1　SD/SDHC カードと電源について

● microSD/SDHC カードの準備

本製品で動画や静止画を撮影するためには microSD/SDHC カードが必要です。microSD/SDHC カードは付属していません。別途 microSD/SDHC カードをご用意ください。最大 128GB までのカードに対応しています。（4GB で動画約 20 分保存可能です。）



本体上面に microSD/SDHC カードスロットがあります。
上図のように、カードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで押し込んでください。指を離してもカードが出てこないことを確認してください。
※MicroSD カードの印字面を画面側にしてください。無理に差し込んだりすると、破損する原因となります。
取り外す際は、ツメでカードをカチっという音がするまで押し込み、指を放します。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

● 電源について

本体上面にある電源端子（USB 端子）と、車のシガーソケットを付属のシガープラグアダプタで接続します。

※分岐アダプタなどを使用した場合、電圧低下等により正常に動作しない場合があります。その場合は直接の接続でご使用ください。
※本製品はバッテリーを内蔵しておりますが、主に日付時刻設定等、設定内容を記憶するためのものです。録画は電源供給をしながら行ってください。

● 電源を ON にするには

エンジンをかけ、シガーソケットに通電されると自動的に電源が ON になります。（電源が ON になると自動的に録画が始まります。）
手動で電源の ON ／ OFF を切り替えるには、本体裏面の電源ボタンを２秒程度長押しします。
また、何らかの原因で本体がフリーズした場合も、電源ボタンを長押しして電源をオフにし、再起動させてください。
もしくは、リセットホールにクリップのような細いものでクリックし、リセットしてください。

● バッテリーについて

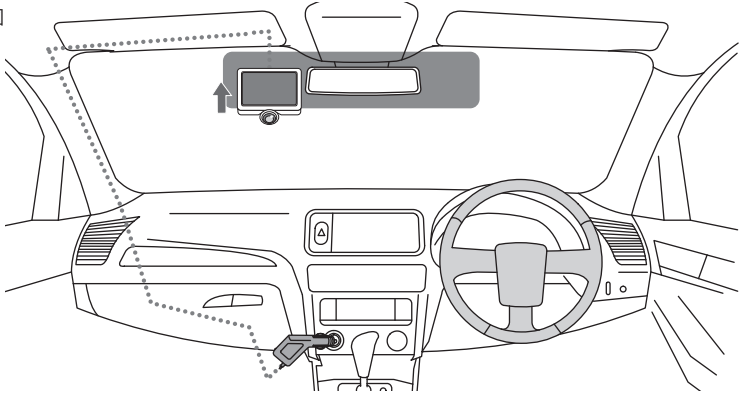
エンジンがストップした状態（電源の供給がない状態）で撮影した映像を確認する際や、日付などの設定を保持するため、本体にはバッテリーが内蔵されています。
バッテリーは、電源を接続した状態で自動的に充電されます。
※バッテリーの放電を防ぐため、録画は電源供給をしながら行ってください。

3－2　本体の設置について

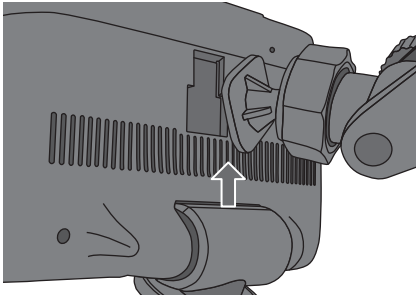
● 本製品の取付位置について

本製品は車両のフロントガラスにブラケットを使用して取り付けてください。
取付位置は、フロントガラスの上部 20%以内、ドライバーから見てルームミラーの影になる位置が目安です。
運転操作に支障をきたさないよう、電源コードの取り回しにはご注意ください。（電源接続の詳細は08 ページ参照）
シガーソケットの位置、その他インテリアの構造は車両によって異なりますのでご注意ください。

設置図

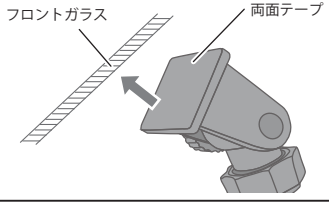


● 取付方法

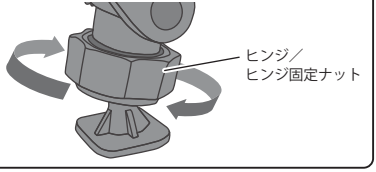


1 まず、本体に車載ブラケットを取り付けます。
カチッという音が聞こえるまでブラケットホルダーに差し込みます。
※左のイラストに参考してください。

2 両面テープを剥し、フロントガラスに貼り付けください。

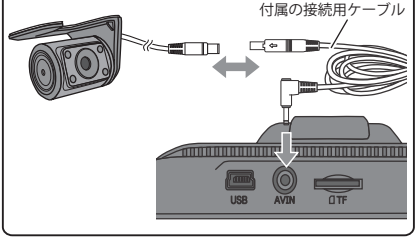


3 ヒンジでカメラの角度を調整し、適切な位置で固定ナットを締めて固定します。

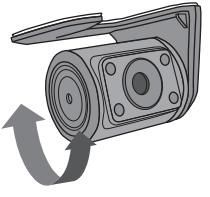


● リアカメラの設置方法

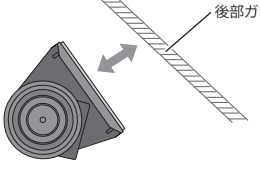
1 リアカメラの端子をドライブレコーダーのリアカメラ接続部ポートに繋ぎます。
※接続用ケーブルを使用。



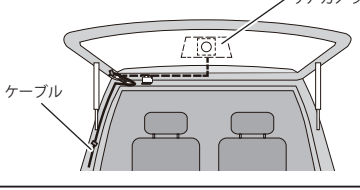
2 カメラの設置位置を確認します。
取り付けたい位置に合わせてカメラの角度を調整します。



3 カメラの角度を調整する後に、リアカメラを後部ガラスに貼り付けます。
※貼り付け面の汚れを良く拭き取り乾燥させたあとに、両面テープでしっかりと後部ガラスに貼り付けます。



4 ケーブルの配線を十分に注意します。
※バックドアやトランクをゆっくり開閉して配線が挟まれていないか充分に確認してください。傷ができるとカメラ内部に湿気や水が入り、壊れる原因となることがあります。



4 ご使用方法

4－1　システム画面について

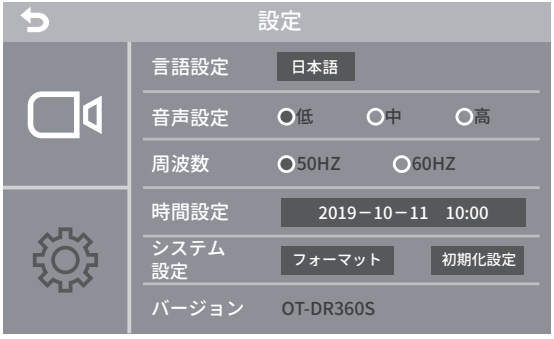
車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り、録画モード画面で起動し、自動的に録画が開始されます（赤い●が点滅します）
※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。

●メインメニューについて

動画録画：動画撮影のオン / オフ。
静止画撮影：静止画を 1 枚撮影します。
再生モード：撮影したデータを再生します。
システム設定：各種設定を行います。
カメラモード切替：カメラモードの変更を行います。

4－2　日付時刻設定

使用前に、日付と時刻の設定を行います。



※バッテリーの放電によって日付と時刻が初期化されてしまった場合もこの操作を行い、設定を行ってください。

※日付と時刻は画面の左上部に表示され、撮影された映像にも日付と時刻が記録されます。

●時間設定の操作

画面をタッチし、一番左側の【ビデオ録画】をタッチして撮影を停止します。
右から 2 つ目【システム設定】をタッチして、左にある【システム】をタッチしてください。
時間設定の横にある年月日をタッチし、日付設定の画面で「年ー月ー日ー時ー分」それぞれの数値をタッチし、「ー」/「＋」で数値を変更し、最後「確定」ボタンをタッチしてください。

●画面自動オフについて（スクリーンセイバー）

一定時間ボタン操作がない時に画面表示を自動的にオフにすることができます。
※手動で画面表示を消したい場合、電源ボタンを短く押してください。再度表示させたい場合は、もう一度電源ボタンを短くおしてください。

画面を表示したままの設定も可能ですが、事故防止、内蔵バッテリーの無駄な消費、液晶の寿命を伸ばすのため、必要以外は表示しないことをお勧めします。
ご使用時にはこの機能の設定を行ってください。（初期設定ではオフになっています。）システム設定で変更することができます。

録画を停止し、設定ボタンをタッチすると、一番下にあるスクリーンセイバーの「オフ」をタッチしてください。
1分・2分・オフと設定が選択できます。オフ以外の時間を選びます。
左上の戻るマークをタッチして元の画面に戻ります。

4－3　動画／静止画を撮影するには

本製品は車のエンジンを入れれば、自動的に電源がオンになり録画が開始されます。
車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

●動画録画中画面メニューについて

ロック

ロック：現在録画中のデータを上書きしないよう

●録画を停止／再開するには

録画中、動画録画マークを押すと録画を停止します、再度を押すと録画を再開します。
※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存される設計になっています。

●撮影ファイルについて

撮影された動画データは、SD カード内の「Video」フォルダで保存されます。（自動的に作成されます）

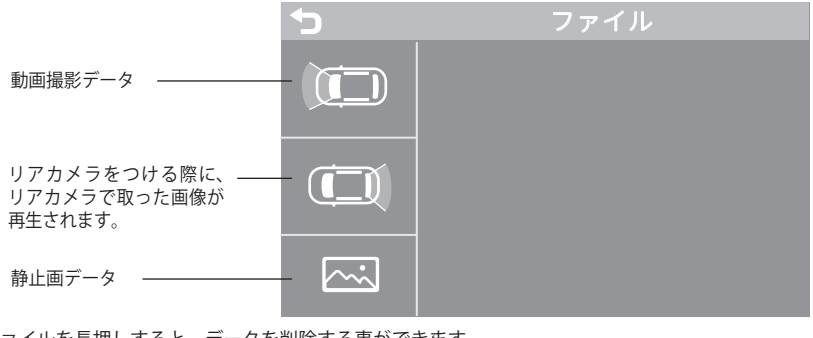
初期設定では 1 分ごとに 1 つのファイルが作成され、SD カードの容量がいっぱいになると、一番古いファイルから削除されて新しいファイルが保存されます。
※ 1 ファイルの撮影時間は設定で変更できます。

● 静止画を撮影について

静止画撮影マークを押すと、静止画を 1 枚撮影します

4－4　撮影した動画／静止画を確認するに

再生ボタンをタッチすると、撮影した動画／静止画データを見る事ができます。撮影データの一覧が表示されますので、再生したいデータをタッチしてください。
再生モード時のモニタの表示の画面は下図のとおりです。



各ファイルを長押しすると、データを削除する事ができます。
再生中に設定マークを押すと、カメラモードを変更する事ができます。

4－5　カメラモードについて

●広角モード

広角レンズモード。(レンズの位置を前方に向けてください。)
フロントを特化して撮影します。

●球面モード

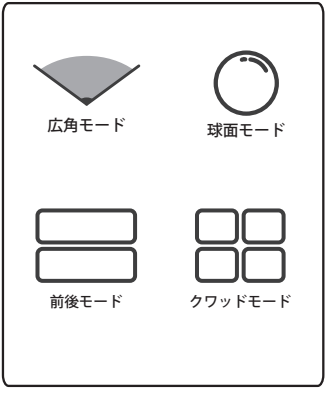
カメラから真下 360 度を球面状態で撮影します。

●前後モード

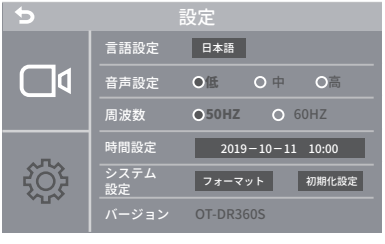
カメラの正面と真下を撮影し、上下 2 画面で表示されます。

●クワッドモード

球面モード、前後モード、クワッドモードでは、画面をスライドして、映像角度を調整することができます。
また、前後モード、クワッドモードでは、分割された画面をダブルクリックすると、その画面が全画面表示されます。
再度ダブルクリックすると、分割画面に戻ります。



4－6　そのほかの操作について



● システムの設定（記録）

設定項目	選択項目	説明
常時録画	**1分**／2分／5分	1つのファイルの最大撮影時間を設定します。
Gセンサー	低／中／高／**オフ**	車に急停止や衝突時などのショック時、録画中の動画を上書きされないように自動的ファイル保護されます。(SOS フォルダーに移動されます。) そのセンサー感度の設定。
自動録画モード	オフ／**オン**	電源がオンになると自動的に録画がスタートするようにするかどうかを設定します。オンにすることを推奨します。
音声録音	オフ／**オン**	録画と同時に音声を録音するかどうかを設定します。

リアカメラ鏡像	**オフ**／オン	オン時リアカメラは鏡像表示します。オフ時、正像表示します。
スクリーンセイバー	1分／2分／**オフ**	画面消灯のオンオフを設定します。 1 分 /2 分 / オフから選択します。画面が消灯しても、録画は継続されます。 ※電源ボタンを押す事で、画面表示のオンオフが可能です。

※選択項目部分の太字は初期設定値

● システムの設定（システム）

設定項目	選択項目	説明
言語設定	**日本語**／ English	メニューの表示言語設定。
音声設定	**低**／中／高	音量の調整。
周波数	**50Hz** ／ 60Hz	
日付時刻設定		本体の日時を設定します。
システム設定	フォーマット／初期化設定	MicroSD カードのフォーマット / 本体システムを初期状態に戻します。
バージョン		ファームウェアーのバージョンです。

※選択項目部分の太字は初期設定値

5 メンテナンスと付属ソフトについて

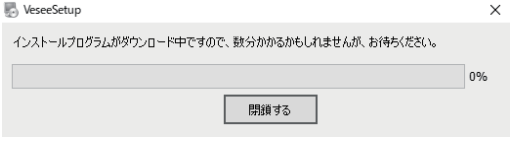
● 本製品の手入れについて

本体部分の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。

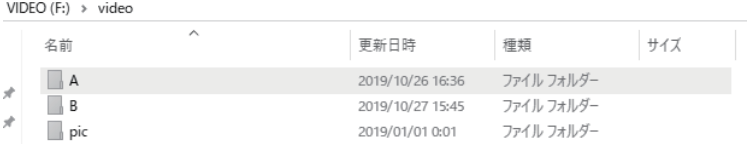
● **パソコン上での再生について**

録画されたデータを正しく見るためには、専用ソフト（VeSee）が必要になります。
ドライブレコーダーで録画後、再生ソフトのダウンロードファイルは、自動的 MicroSD カードに作られます。

「VeseSetup」ファイルが「exe」のフォルダに保存され、ダブリクリック後、ダウンロード始まります。

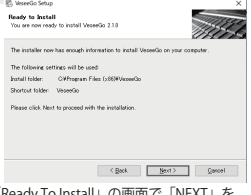


※Video フォルダの中には、A/B/PIC　　3 つのフォルダがあります。
A がメインカメラ動画、B がリアカメラ動画、PIC がメインカメラ静止画の保存フォルダです。

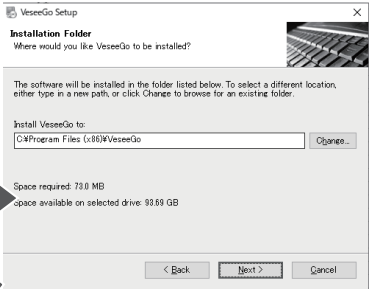


● VeSee_Setup をインストール方法

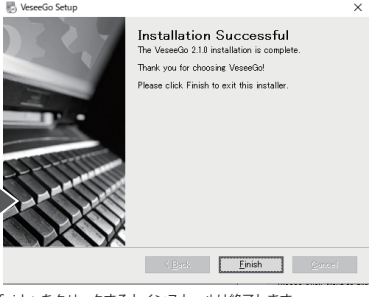
▶インストール画面が表示されます。「NEXT」をクリックします。



▶「Shortcut folder」&「Ready To Install」の画面で「NEXT」をクリックすると、インストールが始まります。

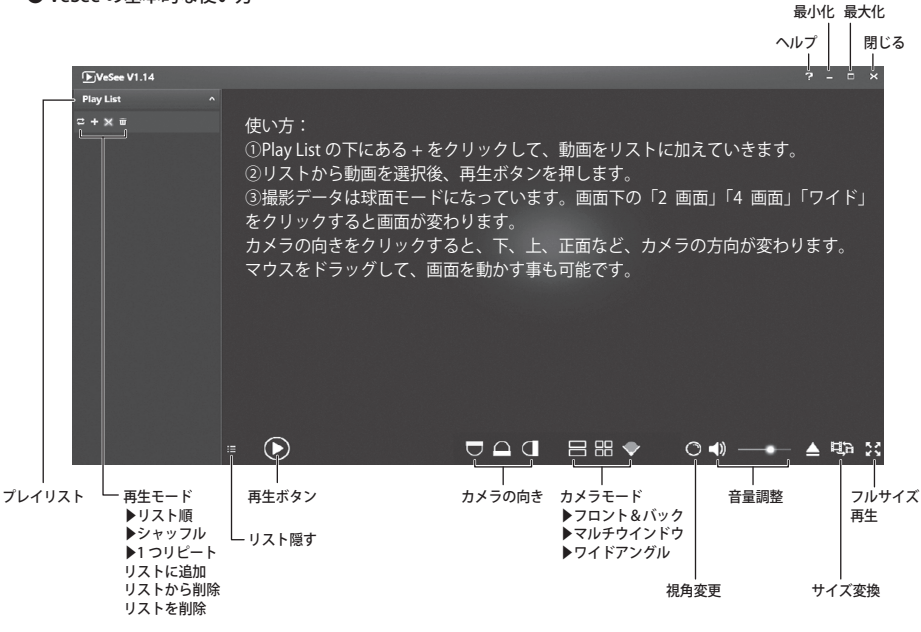


▶ソフトのインストール先を聞かれますので、画面に表示されている場所以外にインストールする場合は、「change」をクリックして、保存先を選択し「NEXT」をクリックします。



▶「finish」をクリックするとインストールは終了します。
ディスクトップに【VeSeeGo】のショートカットアイコンができています。

● **VeSee の基本的な使い方**



● **廃棄する場合は**

本製品にはバッテリーが内蔵されているいため、廃棄する場合はお住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

6 仕様表

【画面】	3インチ液晶ディスプレイ
【カメラ画素数】	フロントカメラ　300万画素　/　リアカメラ　30万画素
【視野角】	フロントカメラ　360°　/　リアカメラ　90°
【対応メモリー】	MicroSDメモリカード(class4以上)　※最大128GBまで対応しています
【対応電源】	12V車専用、シガーソケットより給電
【記録方式】	動　画：フロントカメラ　TS形式1440×1440　　24fps
	リアカメラ　TS形式640×480　　30fps
	静止画：JPG形式1440×1440
【内蔵バッテリー】	3.7V　300mAh
【満充電時作動時間】	約5分
【インターフェイス】	Mini USB 2.0
【保存可能時間】	MicroSDカード32GB使用時約3時間
【音声】	マイク、スピーカー内蔵
【本体サイズ】	約　幅9.3×高さ6.32×奥行2.85(cm)　※レンズ部含まず
【本体重量】	約99g
【動作環境温度】	0～45°C

7 故障かな？と思ったら

状　態	処　置
電源が入らない（電源が不安定）	○シガープラグアダプタ、または USB ケーブルが正しく装着されているか確認してください。 ○シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されない場合があります。清掃を行ってください。 ○バッテリーのみで動作させている場合、バッテリーが放電されている可能性があります。電源を接続して使用してください。
電源が自動的に切れる	○バッテリーの残量が少ない可能性があります。電源を接続して使用してください。
日付時刻設定がずれる／初期化されてしまう	○バッテリーが放電されると日付時刻設定、その他の設定が初期化されます。電源を接続して充電し、設定をやり直してください。
ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない	○microSD カードが正しくセットされているか確認してください（カチッと音がするまで入れてください）。また、microSD カードが無ければ撮影はできません。 ○microSD カードが壊れている可能性があります。新しい microSD カードに交換して使用してください。
LED 信号機の光が正しく撮影できない	○LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、販売店にご相談ください。

8 アフターサービスについて

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より 6 カ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14 日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせて頂きます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合せください。

● お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承下さい。
ただし、あきらかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。その他の責任は一切、お受けすることができませんのあらかじめご了承下さい。

お取扱い方法についてのご相談およびアフターサービスのご案内

サポートセンター
電 話 番 号 **050-1267-4328**
E-mail：support@saiel.co.jp

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、360 度カメラ搭載リアカメラ付きドライブレコーダーをご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から 6ヶ月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。

②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。（購入日より 14 日以内）

③本製品をネットオークション、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

2019.10 作成

製品保証書

持込修理

製品名： **360度カメラ搭載リアカメラ付きドライブレコーダー　OT-DR360S**

保証期間（お買い上げ日より）：	お買い上げ日：
6ヶ月間	年　　月　　日

お客様

フリガナ
お名前：　　様

ご住所：　〒　　－

電話番号：（　　）　　－

【販売店】
お買い上げ先：

お買い上げ注文番号：

お客様へ：お買い上げ後保証書を記入し、大切に保管してください。

サポートセンター

TEL

TEL：050-1267-4328　|　**E-mail：support@saiel.co.jp**

受付時間：月～金　10:00～12:00　13:00～17:00　※土日、祝祭日はお休みを頂いております。

2019.10 作成

OVER TIME®

発売元
ダイアモンドヘッド株式会社
〒108-0074 東京都港区三田 2-7-13
TDS 三田ビル 6F

MADE IN CHINA